

# 京大 -Microsoft包括ライセンス公費利用のための ダウンロードサイト開設のご案内

いつも京都大学 -Microsoft包括ライセンスをご購入いただき、ありがとうございます。

製品の導入(インストール)については、従来 DVDメディアを提供しておりました。

このたび、利用者の皆様の一層の利便性を高めるため、2016年 12月 22日をもって  
ソフトウェアをインターネット上の専用サーバーより配信する

「京大生協ソフトウェアダウンロードサイト」を開設いたしましたことをご案内いたします。

現在直接窓口でお申込みを頂いたり、メールでお申込みを頂いておりますが、

今後はこのサイトを利用して製品をご入手いただくことが可能となりました。

ぜひ下記のサイトからご利用頂くように、お願い申し上げます。

## 京大生協 MS 包括ライセンス公費利用サイト

<https://dls.s-coop.net/>

GO!



Microsoft DreamSpark



Office 365 ProPlus



Microsoft CAL Suites Client: Access License



ライセンス管理者の方へ朗報!  
最新バージョンが常に利用できるので  
申請も手間いらずです。



公費利用  
の場合

ご購入  
特典

## インストール DVDメディア無料進呈いたします!

DVDメディアの無料進呈は2017年4月末日まで延長いたします。

AOLのような●Microsoft アカウントの作成、●Microsoft VLSCからの  
ダウンロード、●ダウンロードしたイメージファイルをDVDに焼く  
作業が必要ありません。 更新の手続きも生協がご連絡します。

製品カテゴリー	商品名	利用年数 (税込価格)				
		単年度※1	1年	2年	3年	4年
Office製品	Office Professional ※2	4,644	4,644	9,288	13,932	18,576
	Office 365 ProPlus ※3 <b>NEW!</b>					
	Office Standard ※4	4,320	4,320	8,640	12,960	17,280
	Office for Mac					
	Word、Excel等各アプリケーション単体	1,620	1,620	3,240	4,860	6,480
OS製品	Windows 8.1 Upgrade	3,240	3,240	6,480	9,720	12,960
	Windows 10 Upgrade					
CAL	Core CAL(Client Access License)Suite ※5	378	378	756	1,134	1,512
Imagine	Microsoft Imagine Standard ※6	8,640	8,640	17,280	25,920	34,560

※1 単年度版は、使用期限を当該年度3月末日までとした製品です。年度の途中にいつご購入されても同じ金額となります。更新手続き可能です。  
 ※2 Professional に含まれるソフトウェア：Word、Excel、PowerPoint、Outlook、OneNote、Publisher、Access、InfoPath、Lync、Visio Viewer  
 ※3 Office 365 ProPlusの使用は、Android OSやiOSが入ったタブレットに限りです。【公費利用】のため「2デバイス」にインストールして使用できます。使用できるモバイルアプリは、「Office 365」と同じです。  
 ※4 Standard に含まれるソフトウェア：Word、Excel、PowerPoint、Outlook、OneNote、Publisher  
 ※5 Core CAL(Client Access License)Suiteは、ITインフラ整備に必要な6種類の権利をセットにしたパックです。利用可能な製品は以下の通りです。Windows Server CAL、Exchange Server Standard CAL、SharePoint Server Standard CAL、System Center Configuration Manager CAL、Skype for Business Server Standard CAL、System Center Endpoint Protection。  
 ※6 Microsoft Imagine (旧 DreamSpark) Standard は、教育や研究目的に限りご利用いただける製品です。Windows Embedded、Visual Studio Professional、ExpressionStudio、Windows Server、SQL Serverなどが利用できます。

●京都大学のアカデミックオープンライセンス契約は2015年12月31日で終了しました。  
 ●Microsoft Office製品のソフトウェアカード販売が2016年7月から始まりましたが、京都大学公費でのご購入は Microsoft包括ライセンスをご利用ください。

※「Office365 個人利用版」は、個人所有のパソコンでお使いいただけますが、公費で購入されたパソコンではご使用にはなりません。  
 「Microsoft包括ライセンス公費利用版」をご利用ください。